

平成29年度第1回学校評議員会の実施報告書

学校名

岐阜県立岐阜清流高等特別支援学校 校長 土井 充行

所在地 岐阜市芥見南山 3-11-1 電話 058-243-0710

1 会議の名称 岐阜県立岐阜清流高等特別支援学校評議員会

2 会議の構成委員

清水達郎	芥見南自治会連合会	会長
伊藤知子	株式会社十八楼	女将
五十川勝也	芥見東身体障害者福祉協会	会長
土屋明之	中部学院大学短期大学部	特任教授
高橋貴美子	岐阜清流高等特別支援学校	PTA 会長

学 校	土井充行	校長
	高井繁喜	教頭
	下野修	事務長
	後藤周太郎	部主事
	横田真	教務主任
	廣瀬雅行	生徒指導部長

3 会議の目的 教育に関する理解及び見識を有する人々から、学校運営等について幅広く意見を聞き、開かれた活力ある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 平成29年6月20日(火) 10:00~11:40
岐阜清流高等特別支援学校 校長室

5 会議の概要

- (1) 校長挨拶
- (2) 委員会設置要綱について
- (3) 自己紹介
- (4) 議題

①学校概要について

②授業参観(喫茶サービスコース・食品コース・教科学習)

意見1: Café Seiryuのモーニングセットは、美味しくて雰囲気も良い。
地域の皆さんの評判もよく、楽しみにしている方が多い。生徒たちは、
どう感じているのか。

回答→地域の皆様から、「美味しかったよ」「また来るね」などの声を直接掛けて
いただくことが、自信や意欲につながっている。このことが、他の学校
生活にも良い影響として表れ始めている。

③専門コース製品（8品目）の価格設定について（協議）

意見1：（喫茶サービスコースのモーニングセット等の）価格の設定について、どのように設定したか。また、他校との比較は考えたか。

回答→ 原価計算を行い、地域の皆様に何回も足を運んでいただける価格設定を行った。他校とはメニューが異なっていることや区域が離れていることから影響が少ないと考えている。

*製品の価格設定については、すべて適正との判断を受け、提案のとおりとなった。

④今後の学校運営及び地域とのかかわりについて（含学校祭）

意見1：学校祭当日は地域の方の見学は可能か？

回答→ 生徒がいる教室等は開放するが、通常授業は実施していない。連絡いただければ、別日で学校見学は可能である。

意見2：開校初年度で、生徒数や職員数が少ない中、学校祭の内容が盛り沢山だと、生徒の負担が多いのではないか。地域の方の協力やボランティアが必要ではないか。

回答→ 内容を精選して立案する。来年度からのコミュニティ・スクール制度導入も考慮し、地域の方やボランティアの協力を呼びかけるなど地域資源の活用を前向きに検討する。

意見3：学校祭に限らず、高校との交流は考えているか。また、オープンキャンパス的なものも必要ではないか。

回答→ 近隣高校との交流に向け、計画を進める予定である。オープンキャンパス的なものも検討する。

意見4：卓球部もあることから、学校祭の中で、小学生向けに卓球での交流を行ってみてはどうか。

回答→ 検討する。

6 会議のまとめ

各委員からいただいた意見をもとに、学校祭について検討する。

今後も学校祭に限らず、普段の学習活動やコミュニティ・スクール制度導入に向けた取り組みについても、ご協力をお願いしたいと考えている。

本日は、ありがとうございました。